

2024年3月期 第1四半期

# 決算説明資料

2023年8月10日



証券コード  
6638

*CJV330 Series*



*CFX-2513*



*Tiger600-1800TS*



*3DUJ-2207*



## 2024年3月期 連結業績

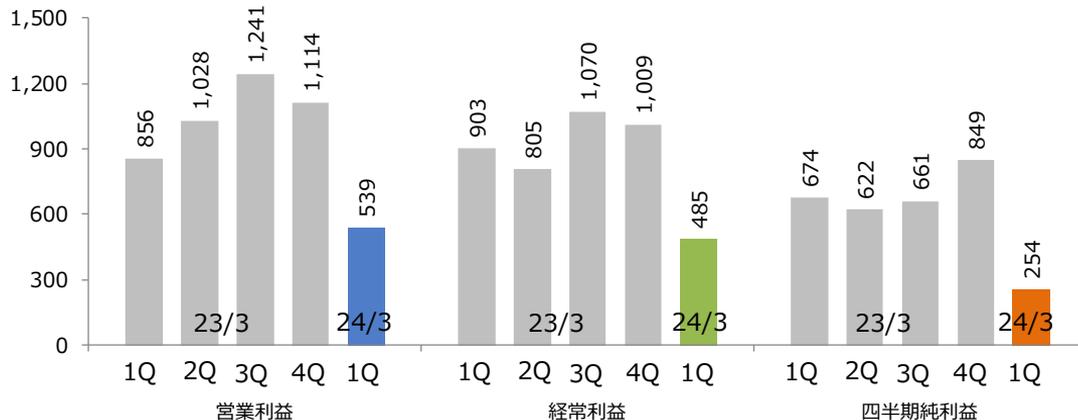
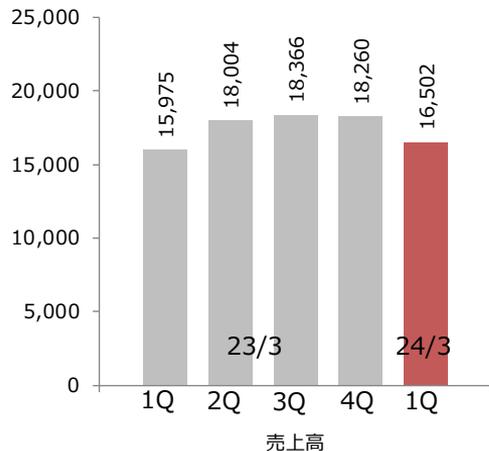
- ❖ 第1四半期実績
- ❖ 上期・通期予想

# 連結業績ハイライト (2024年3月期 1Q実績)



(単位：百万円)	2023年3月期	
	1Q実績	売上高比率
■ 売上高	15,975	-
■ 営業利益	856	5.4%
■ 経常利益	903	5.7%
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	674	4.2%
為替レート	米ドル	129.57円
(期中平均)	ユーロ	138.10円

1Q実績	売上高比率	2024年3月期		
		前年同期比増減		
		金額	率	率 (除為替)
16,502	-	+527	+3.3%	-0.3%
539	3.3%	-317	-37.0%	-
485	2.9%	-418	-46.3%	-
254	1.5%	-419	-62.2%	-
137.37円	-	+7.80円	+6.0%	-
149.46円	-	+11.36円	+8.2%	-



# 連結業績のポイント (2024年3月期 1Q)



## ■ 1Q売上高

- 前年同期比 527百万円の増収( +3%、内為替影響 +569百万円)、予想比下振れ
- FA事業が大幅に販売を伸ばした一方、SG市場向け、IP市場向け、TA市場向けは全般に景気減速に伴うインク需要の減少や本体販売の伸び鈍化により、販売が減少
- 日本及びインドは経済活動の活発化で好調、中国はコロナ禍で需要が大幅低迷した前年同期比で伸長した一方、北米及び欧州、アジア・オセアニアは景気後退等の影響を大きく受け、販売が減少
- このような厳しい環境下、為替の円安によるプラス効果により、前年同期比増収

## ■ 1Q営業利益

- 前年同期比 317百万円の減益( -37%、内為替影響 +266百万円)、予想比下振れ
- 前期に調達した半導体等の高コスト部材を使用した製品の販売が継続したものの、輸送コストの減少に加え、インフレ進行による全般的なコスト上昇対応のための販売価格見直しを進め、売上原価率は前年同期並
- 一方で、販管費は、今後の新技術・新製品開発に向けた研究開発費の増加や、人件費及びグローバルでの展示会への積極的な出展等の営業活動の活発化に伴う費用が増加
- これらにより、為替のプラス効果はあったものの、前年同期比減益

## ■ 1Q末バランスシート

- 重点指標のCCC\*は、計画に対して販売が伸長せず在庫が増加した結果、前期末比で増加  
2022/6/末:5.50月→9/末:5.14月→12/末:4.83月→2023/3/末:5.27月→6/末:6.09月

\*CCC : Cash Conversion Cycle

# 営業利益増減要因 (23/3期 1Q vs 24/3期 1Q)



## 【通貨別影響額】

USD / 129.57円 → 137.37円	+85
EUR / 138.10円 → 149.46円	+200
CNY / 19.58円 → 19.56円	+0
TRY / 8.24円 → 6.63円	-51
BRL / 26.38円 → 27.77円	+15
その他 (AUD、IDR等)	+16
合計	+266

## 【売上・原価・営業利益への為替影響】

売上高 569 - 売上原価 156 - 販管費 146 = 営業利益 266

## 【売上原価率増減要因】

前期に調達した半導体等の高コスト部材を使用した製品の販売が継続したものの、輸送コストの減少に加え、インフレ進行による全般的なコスト上昇対応のための销售价格見直しを進め、売上原価率は前年同期並

## 【販管費増減の要因】

研究開発費	+174
人件費	+157
旅費交通費	+95
支払手数料	+72
販促費	+71
製品補修費	-69
その他	+78
合計	+579

(単位：百万円)

①為替影響

②売上高増減影響

③売上原価率増減影響

④販管費増減影響

266

-17

12

-579

856

営業利益  
(23/3期)

売上原価率

58.9%

↓  
58.9%  
(-0.0pt)

販管费率

35.7%

↓  
39.4%  
(+3.7pt)

539

営業利益  
(24/3期)

営業利益 -3億17百万円

# 市場別売上高 (2024年3月期 1Q実績)



(単位：百万円)	2023年3月期	
	1Q実績	構成比率
■ S G 市場 向け	6,640	41.6%
■ I P 市場 向け	4,556	28.5%
■ T A 市場 向け	1,566	9.8%
■ F A 事業	828	5.2%
■ そ の 他	2,383	14.9%
合 計	15,975	100.0%

1Q実績	2024年3月期 前年同期比増減			構成比率
	金額	率	率 (除為替)	
6,769	+128	+1.9%	-2.5%	41.0%
4,677	+121	+2.7%	-1.1%	28.3%
1,596	+29	+1.9%	-1.9%	9.7%
1,050	+221	+26.7%	+27.6%	6.4%
2,408	+25	+1.1%	-	14.6%
16,502	+527	+3.3%	-0.3%	100.0%

- SG市場向け:インクの販売は堅調だったものの、本体は、フラグシップモデルやエントリーモデルの販売は増加した一方主力モデルを中心に販売が減少したが、為替のプラス影響を受けた結果、若干の増収
- IP市場向け :前年同期は販売が好調に推移していた小型・大型FBモデル本体やインクの販売が当期は減少したものの、為替のプラス影響を受け、増収を確保
- TA市場向け:本体では、4月から投入した新製品TxF150-75が順調に立ち上がった一方で、既存モデル及びインクの販売は減少したものの、為替のプラス影響を受け、若干の増収
- FA事業 :半導体製造装置が特定顧客向けで販売が大幅に増加するとともに、FA装置、基板実装装置、基板検査装置が伸び、大幅な増収

# エリア別売上高 (2024年3月期 1Q実績)



(単位：百万円)	2023年3月期			2024年3月期			
	1Q実績	構成比率	1Q実績	前年同期比増減		構成比率	
				金額	率		
■ 日本	4,164	26.1%	4,680	+515	+12.4%	28.4%	
■ 北米 (現地通貨 / \$)	3,431	21.5%	3,041	-389	-11.4%	18.4%	
	26.4M	-	22.1M	-4.3M	-16.4%	-	
■ 欧州 (現地通貨 / €)	4,300	26.9%	4,259	-40	-0.9%	25.8%	
	31.1M	-	28.5M	-2.6M	-8.5%	-	
■ アジア・オセアニア	2,618	16.4%	2,599	-19	-0.7%	15.8%	
■ その他	1,459	9.1%	1,920	+461	+31.6%	11.6%	
合計	15,975	100.0%	16,502	+527	+3.3%	100.0%	

- 日本: 脱コロナ禍に伴う経済活動の持ち直しの動きを受け、SGは前年同期並を確保、IP・TAは主力製品や新製品が好調で大幅な販売増、FAは半導体製造装置やFA装置を中心に好調、大幅な増収
- 北米: SG販売チャネル活性化施策が途上にあるなか、景気後退影響で設備投資抑制等による需要減少に伴いSGが大幅減少、TAは堅調だったもののIPは前年同期並、為替のプラス影響を受けながらも、大幅減収
- 欧州: TAは堅調だったものの、SGは前年同期並、IPが販売減少。ポルトガル、フランス、トルコ等は好調が継続した一方、ドイツ、英国、イタリア等で販売減少。これらに為替のプラス影響が加わった結果、前年同期並
- A・O: オーストラリア等で景気減速影響の一方、中国の回復、インド等の成長と為替のプラス影響で、前年同期並

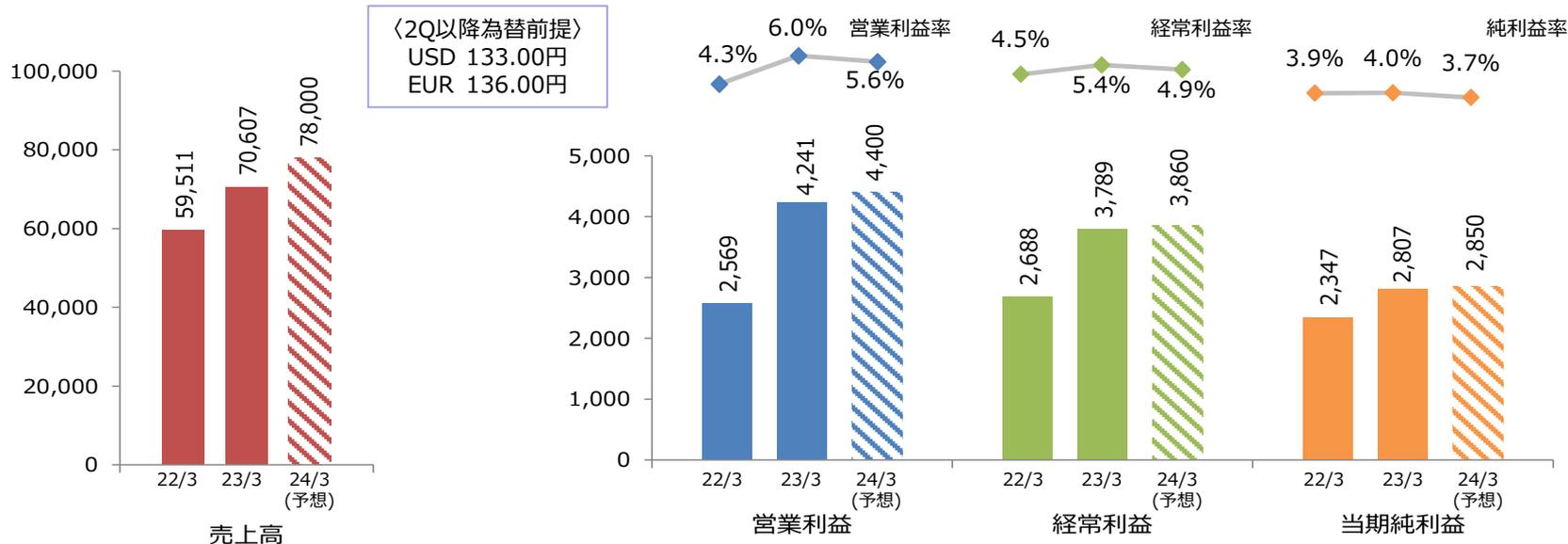
## 2024年3月期 連結業績

- ❖ 第1四半期実績
- ❖ 上期・通期予想

# 連結業績予想ハイライト (2024年3月期)



(単位: 百万円)	2023年3月期		2024年3月期										
	通期実績	売上高 比率	上期予想	前回予想比 増減金額	下期予想	前回予想比 増減金額	通期予想	売上高 比率	前回予想比 増減金額	前期比増減			
										金額	率	率 (除為替)	
■ 売上高	70,607	-	37,200	± 0	40,800	± 0	78,000	-	± 0	+7,392	+10.5%	+12.4%	
■ 営業利益	4,241	6.0%	1,850	± 0	2,550	± 0	4,400	5.6%	± 0	+158	+3.7%	-	
■ 経常利益	3,789	5.4%	1,590	± 0	2,270	± 0	3,860	4.9%	± 0	+70	+1.8%	-	
■ 親会社株主に帰属する 当期純利益	2,807	4.0%	1,100	± 0	1,750	± 0	2,850	3.7%	± 0	+42	+1.5%	-	
為替レート	米ドル	135.48円	-	135.00円	+2.00円	133.00円	± 0.00円	134.00円	-	+1.00円	-1.48円	-1.1%	-
(期中平均)	ユーロ	140.97円	-	142.00円	+6.00円	136.00円	± 0.00円	139.00円	-	+3.00円	-1.97円	-1.4%	-



## ■ 連結業績予想の前提

- ① 1Qは期初の上期予想の前提水準との比較で下振れたものの、2Q以降での挽回を織り込み、上期及び通期業績予想は据え置く
- ② 売上高は、2Q以降下記施策をグローバルで展開する
  - a. 前期から当1Qにかけて発売した新製品「330シリーズ」「TxF150」及び2Q以降に投入する新製品「Tiger600」「CFX」ほかの着実な立ち上げと販売拡大
  - b. 重点エリア・製品・チャンネルを特定した積極的な販売活動の展開、新規チャンネル・案件の精力的な開拓
- ③ 営業利益は、2Q以降に向け、全社で販管費の内容・執行時期の見直しを徹底して行い、販管費率の改善を進める
- ④ 2Q以降の為替レート的前提はUSD:133円/EUR:136円で据え置く

- ## ■ 2023年度グループ経営方針を「創造する」と定め、売上高を伸ばしつつ2025年度までに営業利益率10%を達成する「Mimaki V10」の目標に向け、新しい価値を生み出し、革新的なアイデアや方法を取り入れて、より持続可能な未来を創り出すことに、全社をあげて取り組む

# 営業利益増減要因 (23/3期実績 vs 24/3期予想)



(単位：百万円)

## 【通貨別影響額】

USD / 135.48円 → 134.00円	-105
EUR / 140.97円 → 139.00円	-212
CNY / 19.75円 → 19.90円	-27
TRY / 7.65円 → 7.40円	-30
THB / 3.85円 → 3.80円	-16
その他 (AUD、IDR等)	-7
合計	-400

## <為替感応度 (1円/年)>

	売上高	営業利益
USD	153	71
EUR	155	108

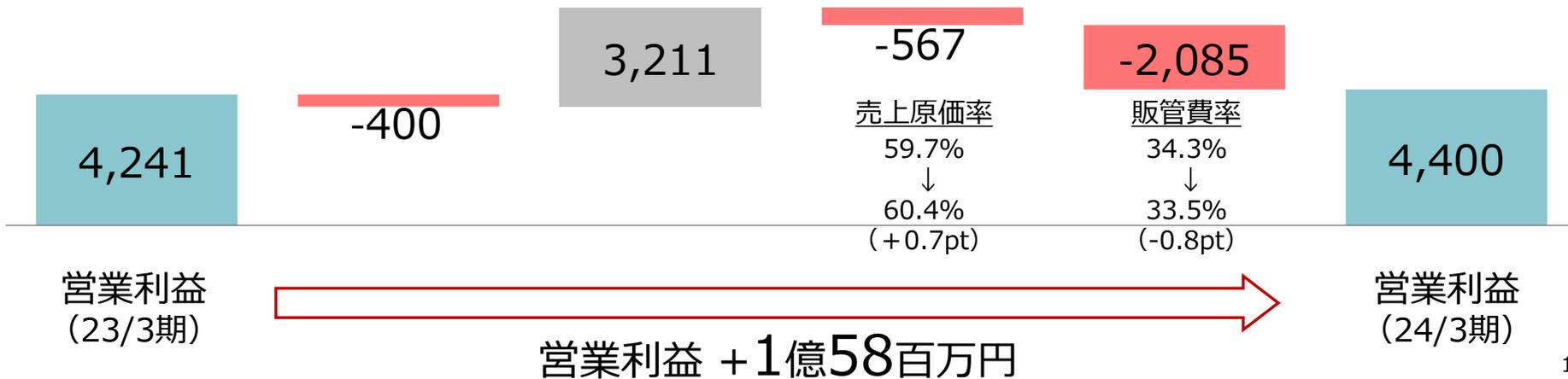
## 【売上原価率増減の要因】

前期に調達・生産した高コスト部材を使用した製品の販売が進むため、売上原価率が悪化

## 【売上・原価・営業利益への為替影響】

売上高 -578 - 売上原価 -83 - 販管費 -94 = 営業利益 -400

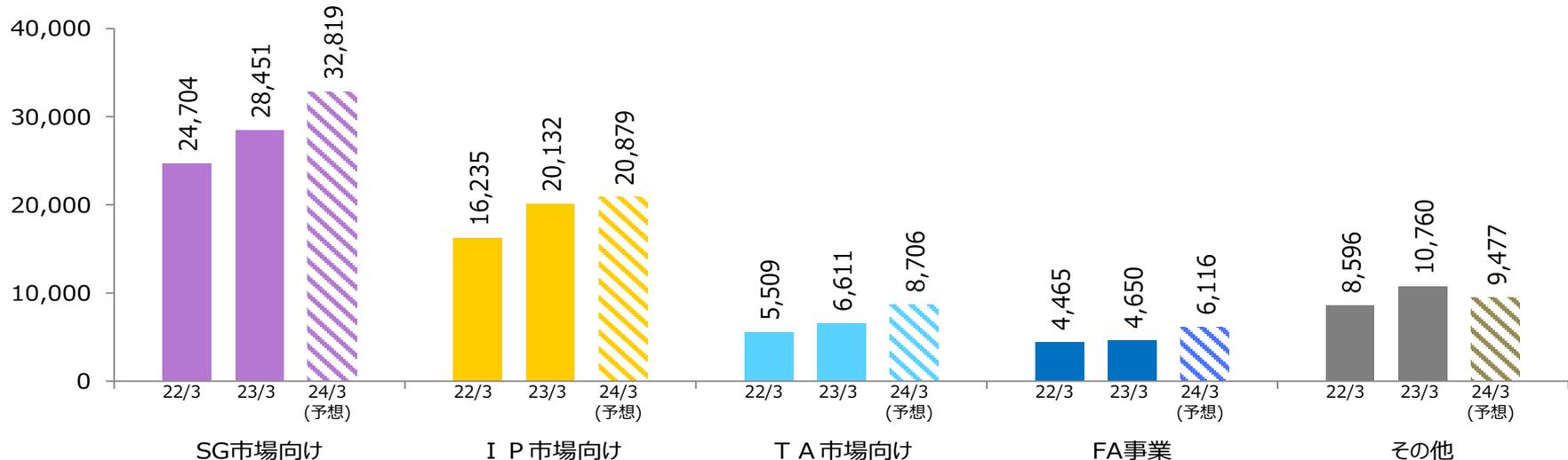
- ①為替影響      ②売上高増減影響      ③売上原価率増減影響      ④販管費増減影響



# 市場別売上高予想 (2024年3月期)



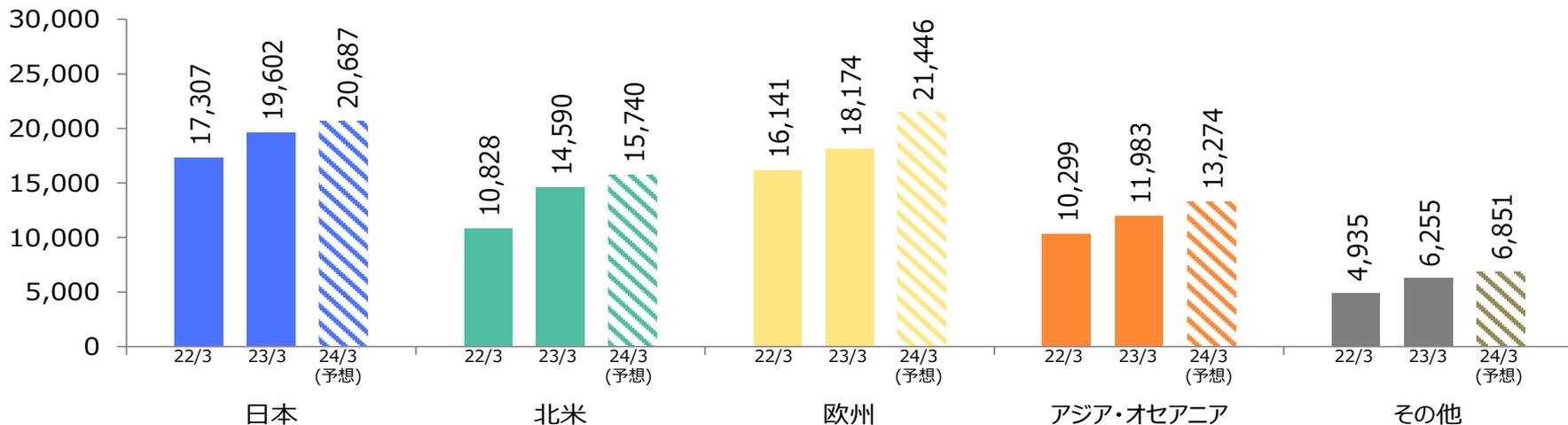
(単位: 百万円)	2023年3月期		2024年3月期									
	通期実績	構成比率	上期予想	前回予想比 増減金額	下期予想	前回予想比 増減金額	通期予想	前回予想比 増減金額	前期比増減			構成比率
									金額	率	率(除為替)	
SG市場向け	28,451	40.3%	15,692	±0	17,127	±0	32,819	±0	+4,367	+15.4%	+17.7%	42.1%
IP市場向け	20,132	28.5%	10,325	±0	10,554	±0	20,879	±0	+747	+3.7%	+5.5%	26.8%
TA市場向け	6,611	9.4%	4,021	±0	4,685	±0	8,706	±0	+2,095	+31.7%	+34.5%	11.2%
FA事業	4,650	6.6%	2,337	±0	3,778	±0	6,116	±0	+1,465	+31.5%	+31.6%	7.8%
その他	10,760	15.2%	4,823	±0	4,654	±0	9,477	±0	-1,282	-11.9%	-	12.2%
合計	70,607	100.0%	37,200	±0	40,800	±0	78,000	±0	+7,392	+10.5%	+12.4%	100.0%



# エリア別売上高予想 (2024年3月期)



(単位：百万円)	2023年3月期		2024年3月期								
	通期実績	構成比率	上期予想	前回予想比 増減金額	下期予想	前回予想比 増減金額	通期予想	前回予想比 増減金額	前期比増減		構成比率
									金額	率	
■ 日本	19,602	27.8%	9,698	±0	10,989	±0	20,687	±0	+1,084	+5.5%	26.5%
■ 北米 (現地通貨/\$)	14,590 107.6M	20.7%	7,628 57.3M	±0 ±0.0M	8,111 60.9M	±0 ±0.0M	15,740 118.3M	±0 ±0.0M	+1,149 +10.6M	+7.9% +9.9%	20.2%
■ 欧州 (現地通貨/€)	18,174 128.9M	25.7%	10,112 74.3M	±0 ±0.0M	11,334 83.3M	±0 ±0.0M	21,446 157.6M	±0 ±0.0M	+3,272 +28.7M	+18.0% +22.3%	27.5%
■ アジア・オセアニア	11,983	17.0%	6,319	±0	6,954	±0	13,274	±0	+1,290	+10.8%	17.0%
■ その他	6,255	8.9%	3,441	±0	3,410	±0	6,851	±0	+596	+9.5%	8.8%
合計	70,607	100.0%	37,200	±0	40,800	±0	78,000	±0	+7,392	+10.5%	100.0%

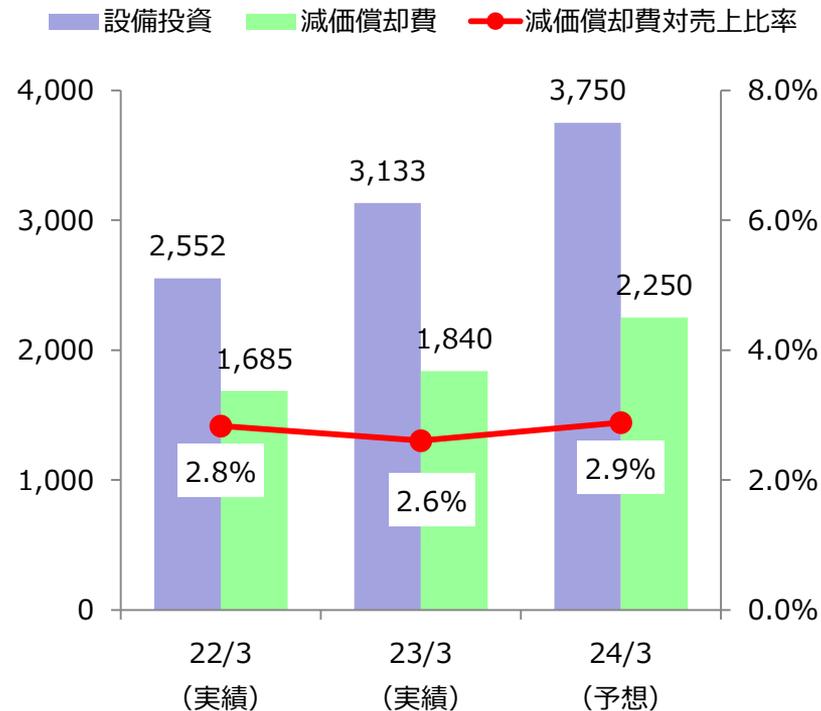


# 設備投資、減価償却、開発投資予想

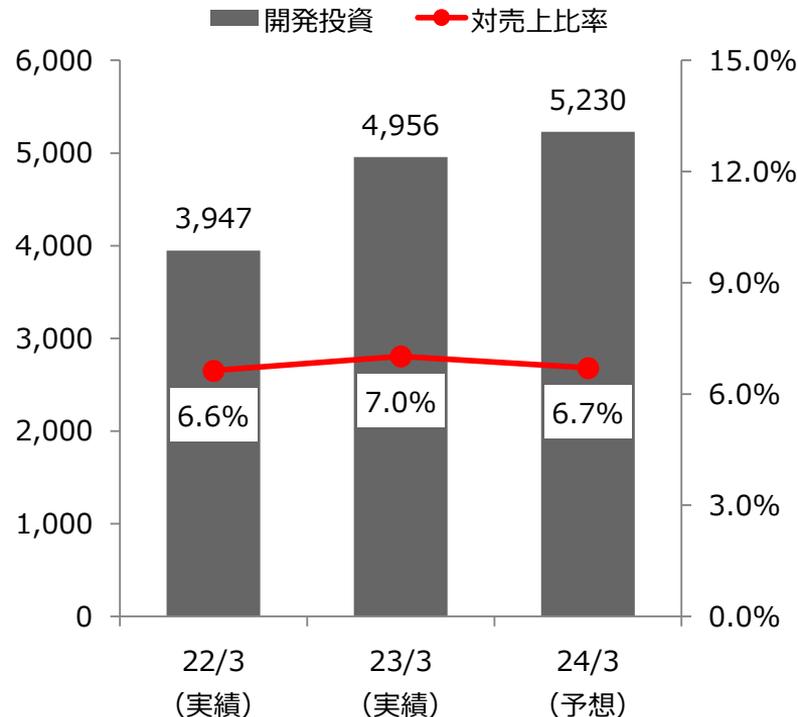
(2024年3月期)



(百万円)



(百万円)



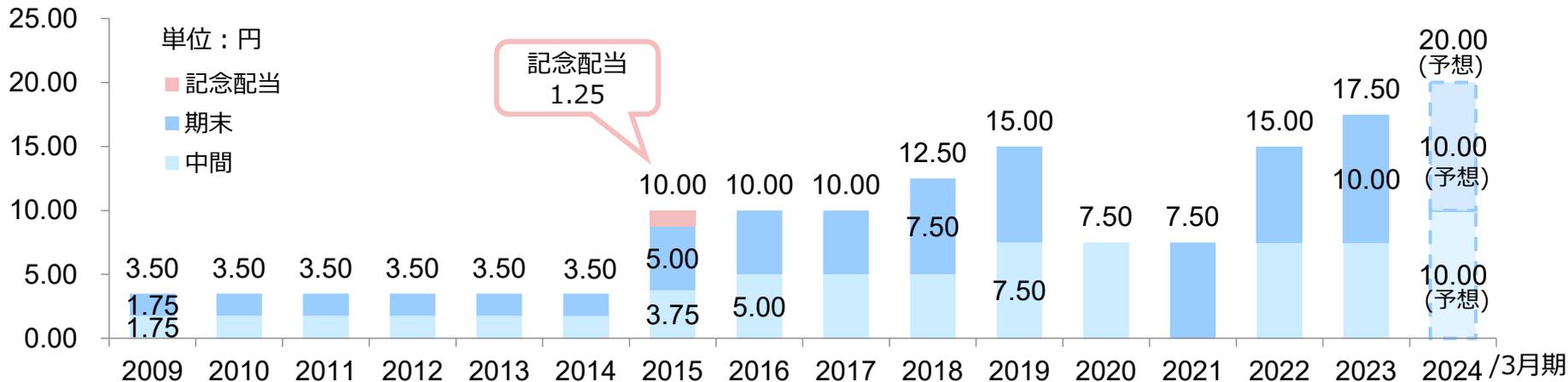
※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。

# 株主還元

## 株主還元の方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、業績の成長に見合った成果の配分を安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としています

- 2023年3月期(実績) 中間：7.5円、 期末：10.0円  
当期の業績及び今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、年17.5円に増配
- 2024年3月期(予想) 中間：10.0円、 期末：10.0円  
今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、年20.0円に増配



※ 2015年3月期の記念配当は東証一部上場に係るものです

※ 2015年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しています（分割前の配当金は訴求修正して表示）

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

I R 部

TEL (本社) 0268(80)0058

TEL (東京) 03(3442)5035

E-mail mimaki-ir@mimaki.com

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング（以下、当社）を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。